



株式会社テリロジー

<抄訳版>

Nozomi Networks 前年対比 100%増収を達成！

2020年の産業分野でのDX化（デジタル化）の加速に後押しされて、同社の市場シェアは主要な産業分野で50%の市場シェアに達しました。

<SAN FRANCISCO, February 1, 2021 発> — OT/IoTセキュリティのリーダ、Nozomi Networksは本日、2020年の記録的な増収と2021年に向けた飛躍的な展望を発表しました。産業重要インフラのサイバーセキュリティの脅威が増す中で、運用システムのレジリアンス（復旧力）対策が世界中の大企業の本優先事項となったため、同社は年間経常収益（ARR）が110%増加。更に、顧客ベースが2倍になり、更に新規顧客の収益が90%増加しました。COVID-19のパンデミックによって、DX化が進み、産業分野のネットワーク接続が高速化し、リモートワークをサポートするための要件を推進しました。こうしたニーズに、大企業はNozomi Networksを利用して、彼らの運用システムをセキュアに守り、サプライチェーンの新たな脅威に対処するプロジェクトの取組みを実施しました。

Nozomi Networksの市場シェアは、製薬、石油/ガス、電力、鉱業の世界トップ企業で50%近くを獲得しました。Nozomi Networksは、IoTを含むネットワークサイバーセキュリティ市場を拡大することに成功し、同社ソリューションによって監視されるデバイス数は、5,000%以上急増しました。イノベーションへの取組みを推進し、同

社は SaaS ベースの OT および IoT ネットワークの可視性とセキュリティソリューションをサポートする Vantage を立ち上げました。

“2020 年で、私たちの成長は本当に驚くべきものですが、Nozomi チームを最も誇りに思っているのは、昨年、既存顧客の利用継続をどのように支援したかです”、“製薬各社は、ワクチン開発で競合した時、彼らは研究、製造、リモートワークのためのサイバーセキュリティが不可欠であることを知っていました。彼らは Nozomi Networks に助けを求め、私たちは彼らに Nozomi Guardian を導入しました。自動車から製造、輸送システム、エネルギー、スマートシティまでの分野で、Nozomi Networks は新しい顧客を獲得しました”と Nozomi Networks の Edgard Capdevielle,CEO は語っています。

Gartner Research によると、運用システムの復元力はセキュリティプロフェッショナルにとって最優先事項であり、企業は新たな施策に対応するため、全ての安心・安全な運用管理を推進しようとしています。クラウド、エッジコンピューティング、ロボット工学、組込みソフトウェア、人工知能（AI）の進歩、そして 5G テクノロジーの台頭は全て、新たな DX 化の時代の幕上げですが、ミッションクリティカルな環境の中でサイバー空間と物理的空間にまたがる新しいサイバーセキュリティと安全性の課題もあります。

Nozomi Networks は、IT、OT、IoT、そしてクラウド環境を含めた全体を統合する AI を活用したネットワークの可視性とセキュリティソリューションで早期に対応しました。同社が最近発表した SaaS ベースの Vantage と、製品ポートフォリオ全体でのサブスクリプション方式の価格設定オプションにより、顧客はクラウドベースの産業用サイバーセキュリティを利用して、運用の複雑さとコストを最小限に抑えながら迅速に拡張することが可能になります。

“私たちのデプロイメントチームが数千サイトのサポートをオンラインで可能にした一方で、エンジニアはクラウドベースの SaaS サービス、Vantage の導入により、新たな将来への道を切り開きました”。そして“現在、顧客はクラウドを介して Nozomi Networks の業界をリードするセキュリティおよび可視化ソリューションを利用出来ます。更に、” 2020 年は飛躍の年でしたが、2021 年は、顧客が Nozomi Networks のイノベーションを更に利用してデジタル化の世界への道を早める。これにより今年は、更にエキサイティングな年になるでしょう”と Nozomi Networks の共同創設者兼 CPO、Andrea Carcano は語っています。

2020 年のハイライトは以下の通りです：

収益：

- 年間経常収益（ARR）が 110% 増加
- 新規顧客の収益が 90% 増加
- 100% の顧客増加
- 100% の顧客維持
- 顧客満足度の NPS スコア = 89
- PoC 85% の勝率
- Gartner Peer Insight Reviews で 3 年連続業界リーダ

パートナー&主要分野：

- Honeywell、In-Q-Tel、Telefónica、ABB、AWS、Deloitte、EY、Google、ServiceNow、Yokogawa との新しい戦略的パートナーシップを組み、以前のパートナーシップを含め、IT/OT/IoT で最強のパートナーエコシステムを構築。

- 世界の Top IT サイバーセキュリティ企業 5 社。
- 世界の Top 産業オートメーション企業 10 社のうち 7 社
- 世界の Top 10 コンサルティング会社のうち 5 社
- パートナーエコシステム全体で 1,000 人以上の認定 Nozomi ネットワークエンジニア
- Lockheed Martin と協力して、スイスに F-35 サイバー CoE を設立提案
- Maryland Innovation and Security Institute (MISI) 及び Dreamport と協力し、米国国防総省のサプライチェーンや生産拠点を CMMC(Cybersecurity Maturity Model Certification) の戦略的パートナーへの投資によって強化。

(注) メリーランド州コロンビアにある DreamPort は、メリーランドイノベーション & セキュリティインスティテュートと米国サイバーコマンド (USCYBERCOM) の間のパートナーシップ仲介契約に基づいて設立。

- 米国 CIA 直下の投資機関 In-Q-Tel
- 世界をリードする大手テレコム Telefónica
- ドバイの電力&水道局 (DEWA) の投資部門
- サイバーセキュリティ権威者の Barmak Meftah を Nozomi Networks の取締役
- エグゼクティブリーダーシップチームとして、CRO Stephen Driggers、米国市場担当副社長 Chris Dell、人材改革責任者 Alan Berusch を採用

出展

Nozomi Networks Tops 100% Revenue Growth

<https://www.nozominetworks.com/press-release/nozomi-networks-tops-100-revenue-growth/>

関連リンク

<https://www.nozominetworks.com/>

お問い合わせ窓口

株式会社テリロジー OT/IoT セキュリティ事業推進部

Nozomi Networks Guardian 担当 宛

製品に関するお問い合わせは[当社のお問い合わせフォーム](#)からお寄せください